

令和3年12月

能勢町にお住まいの皆さんへ

能勢町議会へのご理解とご協力に敬意を表します。

能勢町議会総務民生常任委員会では、本年度のテーマを「移住と定住について」とし、調査研究をしています。

人口が著しく減少し、令和3年11月現在約9500人の人々が暮らす小さな「まち」です。能勢町議会総務民生常任委員会として現状を直視し、多くの人たちが住み続けたい能勢・住んでよかった能勢を目指すためにも、多くの人々からのご意見やご提言をお聞きしますので、聞き取り調査にご協力いただきますようお願いいたします。

1. 調査目的

これまで、能勢町では移住者への支援や施策が十分とは言えない状況です。

少子高齢化が進み、人口減少に歯止めがかからない中、能勢町に移住された住民の意見を聞き、社会変化にともなう暮らしの意識と行動の様態を把握することにより、能勢町への政策提案及び支援策を検討する基礎的な資料とすることを目的とします。

2. 調査対象

- (1) 調査対象：能勢町へ移住された方
- (2) 調査対象地域：能勢町内全域
- (3) 調査期間：2021年12月末～2022年2月中旬
- (4) 調査方法

下記の調査方法から状況により選択、実施

- 【1】聞き取り（町議会議員が調査票をもとに聞き取り記入）
- 【2】留め置き（町議会議員が訪問し対象者が記入、後日回収）

お聞きした情報については、総務民生常任委員会の調査事項以外には使用いたしません。

能勢町議会総務民生常任委員会